

金沢大学附属病院眼科に入院された 患者さんへ

点眼手技評価の変動をもたらす評価者側及び患者側 の因子の探索

点眼薬を正しく利用することで点眼薬の効果を十分に出すことができ、また点眼薬によって生じる副作用を軽減することができます。多くの眼疾患において患者さん自身で点眼薬していただく機会があるため、当院では眼科入院のすべての患者さんに対して入院中に点眼手技の評価・指導を行っています。当院で現在行われている点眼手技の評価法は主に二種類で、薬剤師が行う「口頭での評価（口頭質問にご回答いただく評価）」と看護師が行う「実技での評価（実際に目の前で点眼を行っていただく評価）」です。評価法によって評価結果に違いがでる可能性がありますが、実際にどの程度違いがあるのか十分に分かりません。今回は、薬剤師・看護師がそれぞれ行っている評価法の間どの程度違いがあるのかを調査します。また、点眼手技の達成度（どの程度正しい手技で行えているか）には、様々な患者さん側の因子（年齢、性別、使用期間、現病歴など）が関わると考えられますが、その因子も十分に検討されていません。

今回の研究では、点眼手技評価の変動をもたらす因子を「評価者側」及び「患者側」でそれぞれ検討することで、今後、個々の患者さんに合わせた点眼手技の評価・指導法の実現を目的としています。

この研究ではこれまでに行われた検査や治療内容のデータを使いますので、患者さんの負担はありませんし、今後の治療方針にも影響しません。また費用の負担もありません。

なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、金沢大学附属病院長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2017年4月から2018年5月までに当院眼科病棟に入院された患者さんです。この研究に参加したくない方がいらっしゃいましたら、そのことをお申し出ください。その場合、データは使いませんし、またこれからの治療に差し支えることは全くありません。また、ご自分がこの研究の対象になっているかお知りになりたい方についても、お調べしお答えいたします。

2. 研究の目的について

点眼手技評価の変動をもたらす評価者側及び患者側の因子の探索

この研究では眼疾患患者において、入院時の点眼手技評価の結果を元に、現状の点眼手技評価・指導法の向上を目的としています。

3. 研究の方法について

この研究では、2017年4月から2018年5月までに当院眼科病棟に入院された患者さんの中で入院時に点眼薬を持参された患者さんについて入院時に薬剤師・看護師が点眼指導を行った際の評価結果（カルテの記事）に加えて、各患者さんの性別、年齢、体重、既往歴や入院時持参薬管理表を使います。データをまとめる際に患者さんのお名前などの個人情報削除します。集めたデータは学会や論文などに発表される事がありますが、個人情報が公表されることはありません。

例：診療時のデータを利用する場合の揭示文書（2017.4.）

4. 研究期間

この研究の期間は、金沢大学医学倫理委員会の承認日から2020年3月31日までです。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：薬剤師・看護師によるカルテ記事（点眼指導を行った際の評価結果）、性別、年齢、体重、既往歴や入院時持参薬管理表、既往歴、等を用います。

6. 外部への試料・情報の提供・公表

該当しません。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予測される不利益として個人情報の流出の可能性は0ではありませんが、そういうことがないようにデータの取り扱いについては、外部に漏れることが無いよう細心の注意を払います。

8. プライバシーの保護について

この研究では、患者さんのお名前に対応する番号をつけた一覧表を作り、データの調査には個人情報の含まれない対応番号のみを使います。データの調査のときに個人情報が漏れないように、この一覧表は、データとは別に取り扱います。

また、この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがありますが、あなたの個人情報などが公表されることは一切ありません。

9. 研究参加に伴う費用の負担や通院について

この研究に参加することによる費用の負担や研究のためだけの新たな通院はありません。

10. 研究組織

金沢大学附属病院	薬剤部	教授	崔 吉道
〃		准教授	嶋田 努
〃		薬剤師	嶋田 拓弥

11. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2018年8月31日までに下記の問い合わせ先までお申出ください。

例：診療時のデータを利用する場合の掲示文書（2017.4.）

1 2．個人情報の開示について

金沢大学における個人情報の開示の手続については、次のホームページを参照してください。

http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_syomu/kojin-jyouho/

1 3．研究計画書など資料の入手について

この研究の研究計画書などの資料が欲しい、またはごらんになりたい場合は、研究に関する窓口にお問い合わせくだされば、対応いたします。

1 4．研究に関する窓口

この研究の内容について、わからない言葉や、疑問、質問、自分がこの対象の対象になるかなど、更に詳細な情報をお知りになりたいときには、遠慮せずにいつでもお尋ねください。

研究機関の名称：金沢大学附属病院薬剤部

研究責任者：嶋田 努（金沢大学附属病院 薬剤部）

問合せ窓口：嶋田 拓弥（金沢大学附属病院 薬剤部）

住所：金沢市宝町13-1

電話：076-265-2047